

組織

会長	加藤 久夫	(東成瀬小学校)		
副会長	阿部 悦子	(山田小学校)		
事務局	三浦 秀巳	(羽後明成小学校)	井上 晴子	(西馬音内小学校)
研究部	仙道 真理子	(山田 中学校)	佐藤 裕理子	(羽後中学校)
幹事	池田 亜紀	(三梨小学校)		
会計	鈴木 陽	(湯沢東小学校)		

主な事業

郡市教育研究会総会：研究テーマ，活動計画
役員の決定 (湯沢北中学校／4月12日)

秋田県造形教育研究会定期総会
(教育研究所／5月26日)

秋田県児童生徒美術展 審査
(湯沢雄勝広域交流センター／11月8日)

秋田県児童生徒美術展湯沢雄勝地方展開催
(湯沢雄勝広域交流センター／11月9日～11月12日)

会誌「このゆびとまれ Vol. 18」製本・発送
(湯沢北中学校／1月25日)

事業反省 平成30年度の事業内容について
(湯沢北中学校 2月中旬)

研究会の記録

◎秋田県児童生徒美術展湯沢雄勝地方展より
総出品数291点 (小学校203点・中学校88点)
のうち，88点を本都市の優良作品として県に推薦し
た。平面・立体の出品数および優良数は右の通り。
今年度の審査講評から特記事項を抜粋する。

(低学年) クレヨンと水彩絵の具，版画などを組み合わせ、伝えたい様子を表すための技法が効果的に使われていた。

(中学年) 題材として木を取り上げた作品が多かったが，指導者の思いが込められ，子どもに合った表現方法がなされていた。

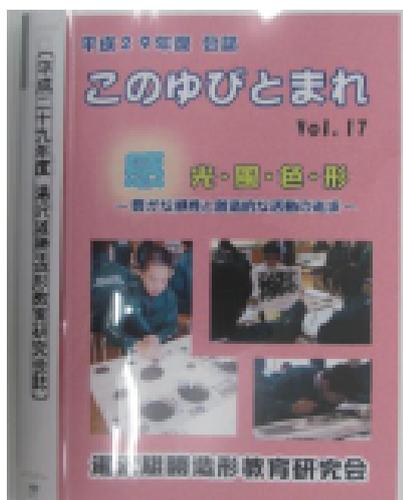
(高学年) 対象をよく観察して丁寧に形を描写している。じっくりと時間をかけて制作したことがうかがえる。

(中学校) これまで身に付けてきた技能を生かし，発想や構想をもとにして

	平 面		立 体	
	小学校	中学校	小学校	中学校
出品数	200	61	3	27
優良数	62	19	0	7
合 計	81		7	



【審査の様子】



◎会誌作成

今年度で18巻となる。授業実践を中心に，造形に対する思いなどを自由に表現している。

今年度は，全国造形教育研究大会秋田大会に尽力した3名の先生方の指導案・実践報告，および各部会の様子を掲載している。オール秋田，郡市会員が総動員で盛り上げた標記大会を振り返りながら，今後もさらに研修を深めていきたい。

【画像は平成29年度の冊子】